

# 韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校  
第 147 号

総務部  
2016.05.27

## ものづくり競技会・溶接部門

## 高校総体の結果

### 関東甲信越地区溶接競技会に出場

4月23日に神奈川県藤沢市の神戸製鋼溶接サービス株式会社研修センターで第7回関東甲信越高校生溶接コンクールが行われました。本校から昨年県大会で優勝した3年2組宮坂充拓君、準優勝した3年4組中澤由起也君が山梨県代表として出場しました。本校は昨年3連覇を逃してしまったため王座奪回を目指して臨んだ大会でした。結果は中澤君が6位、宮坂君が8位となりました。王座奪回はできませんでしたが、学校の代表、県の代表として誇りを持って一生懸命頑張ったことが、2人揃って入賞という結果に繋がったと思います。この経験を生かして残りの高校生活や社会に出てからも活躍してくれることを期待しています。たくさんの方に応援していただいたことをこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



### 高校総体開幕



第68回山梨県高校総合体育大会が5月11日～13日まで、小瀬体育館での開会式を皮切りに、35種目（スキー含）が県内会場で開催され、本校からは14競技に参加しました。県総体は、各校の競技別の勝敗で得点を競い、全校で応援態勢を組むなど、山梨県の高校生のスポーツの祭典です。昨年16得点、総合7位/40校中でしたが、今年は組み合わせの悪さもあり結果的には、12得点、総合11位でした。（スキー3点、山岳5点、レスリング3点、バレー1点）。尚、総合9位の明誠高校は13得点、13位の都留高校とは、それぞれ1点差でした。来年はより好成績が残せるように皆の頑張りに大いに期待したいと思います。

### 山岳部優勝 5点

山岳競技は奥秩父山系（金峰山山城）において、2泊3日の日程で開催されました。4人でチームを組み、体力・生活技術、学科（山の知識）などで競い合います。今年は3年生3人（小澤唯斗君・中込大志君・天谷岳君、2年生上野朔夜君）のメンバーで臨みました。初日の特区间行動（タイムレース）は雨の中でしたが、選手4人は元気よく飛び出し、2位に約6分の大差を付けての1位通過でした。その後の登山行動や学科テストでは少しのミスが出ましたが、大きく崩れることなく初日のロードをほぼ保って優勝することができました。選手以外の部員も総体優勝という目標に向かって取り組めたことがこの結果に繋がったと思います。8月のインターハイ（岡山県）に向けて、県総体での課題を確認し、しっかり準備をして今年の悔しい思いを晴らしたいと思います。



## レスリング部優勝 3点

春の関東選抜大会学校対抗戦優勝、全国選抜大会学校対抗戦2位という成績を納め、順調な滑り出しに思えた新チームでしたが、主力の3年生がケガをしてしまい、今回の試合はドクターストップのため出場できないというハプニングがあり、夏のインターハイの出場も危ぶまれたなか



での県総体優勝でした。2年間のトレーニングで身体を鍛え上げ、3年生での全国優勝を目標に努力してきた副主将の下山田君にとって今大会の欠場は、受け入れることの出来ない大変悔しいものでした。その下山田君を、8月に広島県で行われるインターハイへ連れて行こうとチーム一丸となり試合に臨んだ結果、勝利した4名は無失点のテクニカルフォール勝ちと下山田君の無念をチーム全員で受け止め爆発させた完璧な試合内容でした。関東優

勝や全国2位に勝るとも劣らない感動がありました。下山田副主将の怪我の完治を願いながら、夏の全国優勝に向け更に練習に励んでもらいたい。

## スキー部準優勝 3点

1月6日～8日に長野県野沢温泉上ノ平クロスカントリーコースで開催されました。山岳・スキー部から10名の選手がクロスカントリー競技に出場しました。個人種目ではフリー10kmで篠原正輝君が優勝、中込大志君が3位、クラシカル10kmで篠原正輝君が優勝、中込大志君が2位、天谷岳君が3位、リレー(4×10kmフリー)は篠原正輝君・中村優作君・中込大志君・天谷岳君のメンバーで優勝しました。7連覇を目指した学校対抗の部は第2位でしたが、選手たちは山での体力づくりと冬の長期合宿の成果を十分発揮してくれました。来年は学校対抗の部でも優勝できるように頑張りたいと思います。



## バレー部(Best8) 1点

高校総体初日、本校はシード校として2回戦から登場し、山梨高校と対戦しました。初戦の緊張を力に変え、危なげなくセットカウント2-0で勝利し、日本航空高校戦に駒を進めました。序盤、山梨王者航空の雰囲気呑まれレシーブミスが続き苦戦しました。しかし徐々に息を吹き返し航空の高いブロックに果敢にスパイクを打ちこんだが、力及ばずセットカウント0-2で敗れてしまいました。翌日の5-8位決定戦では、河口湖高校、白根高校共に試合の入りは良かったのですが、中盤ミスが続いた所につけ込まれ惜しくも0-2で敗れ8位という結果に終わりました。



6月のインターハイ予選では定位置となってしまう8位から1つでも上にステップアップしこれまで以上の結果、成果を残せるように毎日の練習に取り組ませ、今まで負け続けてきた相手に勝ち喜ぶ顔を見たいと思います。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)